



消しカスの再利用

上田染谷丘高等学校 1年 阿部 萌花

テーマ設定の理由

学生が勉強をする際によく使用する消しゴム。

使用する際に必ず「**消しカス**」が出るが捨てられているだけであり、なにかに**再利用**できないかと思ったから。

消しゴムはそもそも**環境に害**を与えるものではないのか気になったから。

現状

実は「消しカス」は**不燃物**！？

消しカスは普段、可燃物として捨てられている。

しかし、消しゴム自体はプラスチックや塩化ビニール樹脂などからできているため**不燃物**に相当する。

机から落ちた消しカスは床のホコリと分けて集めるのは難しく一緒に捨てられるため可燃ごみになる。

課題

消しゴムにはPVCというプラスチックが使われている。

PVCの原料モノマーの塩化ビニルには発がん性物質。

子供へのアレルギー症状や発達障害の関連性もある。

PVCは昔は環境に悪いとされていたが、現代の技術が発達し
今は害を与えていないことがわかった。

提案

消しゴムは環境への害は与えていないが、人への害は与えている可能性があることがわかった。また、消しカスは不燃物なのに可燃物として処理されていることがわかった。

これらから PVCを使用しない消しゴムの普及
消しカスの再利用 をするのはどうだろうか。

まとめ 感想

消しカスの再利用方法を調べてみたところ**まだ方法は無い**ということがわかった。そのため消しカスの再利用方法ができれば実践してみたいと思った。

テーマに関連するSDGsは

12番「つくる責任つかう責任」



引用元

<https://woman.mynavi.jp/article/141219-210/#:~:text=%E5%8E%9F%E6%96%99%E3%81%8B%E3%82%89%E8%A8%80%E3%81%88%E3%81%B0%E4%B8%8D%E7%87%83,%E7%89%A9%E3%81%AB%E7%9B%B8%E5%BD%93%E3%81%97%E3%81%BE%E3%81%99%E3%80%82>

https://lessplasticlife.com/plastics/type/polyvinyl_chloride/